

まほらいな市民大学の様子

令和4年4月8日（金）

『SDGsってなあに？』

講師 2030SDGs 公認ファシリテーター 澤西 光子 氏



2021年伊那市は『SDGs 未来都市』に選定されました。「持続可能な社会」の実現を目指し、2030年までに達成すべき世界共通の17項目の目標、169のターゲットがあります。講師の澤西氏からパワーポイントや動画を通して大変わかりやすくお話がありました。

「SDGs」の成り立ちを知り、そして「SDGs」それがとても身近な問題であり、ひとりひとりの心がけや行動が世界を変えていくこと実感しました。2100年の予測では、地球温暖化による激暑、お米不足、豪雨やスーパー台風到来などが考えられ、CO2削減が急務であること。「世界の誰ひとりとのこさない。」「世界は自分とつながっている。」といった意識を持ち、自分のできることを考え行動することの重要性について話がありました。日本の達成度は世界18位であり、世界各国との各項目の比較などから現状と課題について学びました。買い物でも認証マーク(バイオマスマーク、有機JASマーク、MSC、ASC、FSC、RSPO など)のついている商品に注目して購入するなど、今から自分でできることを具体的に知ることができました。

学生からは、「SDGsは聞いたことがあったけれど、くわしく知らなかった。今日の講座はとてもわかりやすく、自分に深く関係していることがよくわかった。」「SDGsは他人事ではない。自分や自分の子孫のためにたゆまず取り組んでいきたい。」「自分の生活が世界の諸問題につながっていることがわかった。認証マークのついた商品を見て考えて買い物をしたい。」といった感想がありました。